

製品名: MRP-L13 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14111**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL13
別名	MRPL13; 39S ribosomal protein L13; mitochondrial; L13mt; MRP-L13
遺伝子 ID	28998.0
SwissProt ID	Q9BYD1
免疫原	抗血清はヒト MRPL13 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

背景

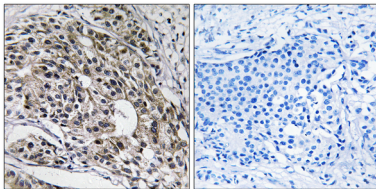
哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助けます。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットから構成されています。ミトコ

ミトリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75%と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類ミトリアリボソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことです。種によって、ミトリアリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による識別は容易ではありません。この遺伝子は 39S サブユニットタンパク質をコードしています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]類似性: リボソームタンパク質 L13P ファミリーに属します。、

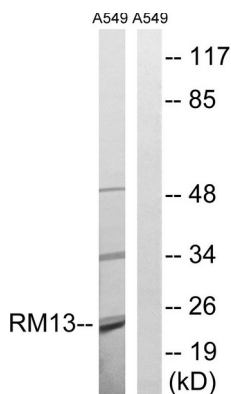
研究分野

リボソーム;

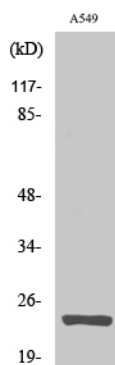
画像データ



MRPL13 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



MRPL13 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRP-L13 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。